



2023年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年4月28日

上場会社名 ノバシステム株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5257 URL <https://www.nova-system.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 芳山 政安
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 加藤 博久 TEL 06 (6479) 8100
 四半期報告書提出予定日 2023年5月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第1四半期の業績 (2023年1月1日～2023年3月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第1四半期	1,333	—	166	—	149	—	102	—
2022年12月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第1四半期	81.78	80.83
2022年12月期第1四半期	—	—

(注) 2022年12月期第1四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2022年12月期第1四半期の数値及び対前年同四半期増減率並びに2023年12月期第1四半期の前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第1四半期	3,343	1,500	44.9
2022年12月期	2,786	1,163	41.7

(参考) 自己資本 2023年12月期第1四半期 1,500百万円 2022年12月期 1,163百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年12月期	—	—	—	—	—
2023年12月期 (予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年12月期の業績予想 (2023年1月1日～2023年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	2,544	16.4	191	41.0	173	22.0	111	25.0	83.32
通期	5,253	13.6	420	27.4	404	19.8	260	22.5	198.12

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年12月期 1 Q	1,350,000株	2022年12月期	1,200,000株
② 期末自己株式数	2023年12月期 1 Q	一株	2022年12月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年12月期 1 Q	1,250,000株	2022年12月期 1 Q	1,200,000株

(注) 当社は、2022年10月1日付けで普通株式1株につき普通株式20株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において判断したものであります。なお、当社は、前第1四半期累計期間については四半期財務諸表を作成していないため、前年同四半期累計期間との比較分析は行っておりません。

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国の経済は、ウィズコロナの下で各種政策の効果もあり、景気は緩やかに持ち直してきている一方で一部に弱さがみられ、世界的な金融引き締め等を背景とした海外景気の下振れが、わが国の景気を下押しするリスクとなっております。また、物価上昇や供給面での制約、金融資本市場の変動等に十分注意する必要があるなど、先行きについては依然として不透明な状況が続いております。

そのような情勢の下、当社業界におきましては、設備投資の回復及び企業収益の改善等を受け、2021年度比で20.5%増（金融機関及び持株会社等を含む全産業で）（「第195回全国企業短期経済観測調査－2022年12月－」より）のソフトウェア投資額が見込まれており、2021年度の5.6%増に引き続き、堅調な市場環境が続いております。

システムインテグレーションにつきましては、当社の主事業ドメインである金融業界向けシステムの受託開発を引き続き行い、顧客企業が求める価値及び開発体制の提供に取り組んでまいりました。

クラウドサービスにつきましては、ウィズコロナの下で、飲食店営業の正常化及び来店客数の回復が進んだことにより、概ね期初計画通りに推移いたしました。受付業務支援システム「アイウェルコ」につきましては、ウィズコロナ下で、非接触での受付を可能とすることから好機と捉え、広告宣伝活動及び初期導入時の費用を抑えた販売促進策を展開し、販売拡大を図ってまいりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の売上高は1,333,186千円、営業利益は166,301千円、経常利益は149,794千円、四半期純利益は102,228千円となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第1四半期会計期間末における資産合計は3,343,547千円となり、前事業年度末に比べ556,587千円増加いたしました。これは主に、現金及び預金440,198千円、売掛金及び契約資産13,839千円、建設仮勘定97,942千円の増加によるものであります。

（負債）

当第1四半期会計期間末における負債合計は1,843,040千円となり、前事業年度末に比べ219,103千円増加いたしました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金143,759千円、長期借入金366,651千円の増加の一方、1年内償還予定の社債165,000千円、未払法人税等35,023千円、社債50,000千円等の減少によるものであります。

（純資産）

当第1四半期会計期間末における純資産合計は1,500,507千円となり、前事業年度末に比べ337,484千円増加いたしました。これは主に、東京証券取引所スタンダード市場への上場にあたり、一般募集（ブックビルディング方式による募集）による新株式150,000株の発行により、資本金及び資本準備金がそれぞれ117,300千円増加したことによるもの及び利益剰余金102,228千円等の増加によるものであります。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年12月期の業績予想につきましては、2023年3月30日に公表いたしました業績予想の数値から変更はありません。当資料に記載した予想数値は、現時点での入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年12月31日)	当第1四半期会計期間 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	633,554	1,073,753
売掛金及び契約資産	782,733	796,573
貯蔵品	38,918	34,268
その他	32,658	46,302
貸倒引当金	△78	△78
流動資産合計	1,487,786	1,950,819
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	284,278	280,670
構築物（純額）	1,378	1,325
機械及び装置（純額）	4,369	4,057
車両運搬具（純額）	241	180
工具、器具及び備品（純額）	22,235	22,398
土地	191,817	191,817
建設仮勘定	358,872	456,815
有形固定資産合計	863,192	957,264
無形固定資産		
ソフトウェア	16,462	15,203
その他	2,755	2,755
無形固定資産合計	19,218	17,959
投資その他の資産		
投資有価証券	330,293	331,541
その他	86,468	85,962
投資その他の資産合計	416,761	417,504
固定資産合計	1,299,173	1,392,727
資産合計	2,786,959	3,343,547

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年12月31日)	当第1四半期会計期間 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	117,475	135,601
1年内償還予定の社債	265,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	200,292	344,051
未払法人税等	117,347	82,324
賞与引当金	—	84,700
受注損失引当金	325	3,841
その他	358,855	236,751
流動負債合計	1,059,296	987,269
固定負債		
社債	50,000	—
長期借入金	387,359	754,010
資産除去債務	26,522	26,543
その他	100,759	75,216
固定負債合計	564,641	855,770
負債合計	1,623,937	1,843,040
純資産の部		
株主資本		
資本金	139,750	257,050
資本剰余金	127,750	245,050
利益剰余金	702,498	804,727
株主資本合計	969,998	1,306,827
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	193,023	193,679
評価・換算差額等合計	193,023	193,679
純資産合計	1,163,022	1,500,507
負債純資産合計	2,786,959	3,343,547

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)
売上高	1,333,186
売上原価	987,970
売上総利益	345,215
販売費及び一般管理費	178,914
営業利益	166,301
営業外収益	
受取家賃	2,180
その他	996
営業外収益合計	3,176
営業外費用	
支払利息	1,629
上場関連費用	17,701
その他	353
営業外費用合計	19,684
経常利益	149,794
税引前四半期純利益	149,794
法人税、住民税及び事業税	73,397
法人税等調整額	△25,831
法人税等合計	47,565
四半期純利益	102,228

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年3月30日に東京証券取引所スタンダード市場に上場いたしました。この上場にあたり、2023年3月29日を払込期日とする一般募集（ブックビルディング方式による募集）による新株式150,000株の発行により、資本金及び資本準備金がそれぞれ117,300千円増加しております。この結果、当第1四半期会計期間末において資本金が257,050千円、資本準備金が245,050千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第1四半期累計期間（自 2023年1月1日 至 2023年3月31日）

当社は、ソフトウェア開発事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。